

ANC-102/104

ナポレオンバレンネオミラー C
BAREN NEO MIRROR

取扱説明書



この度はナポレオンバレンネオミラーCをお求めいただき、ありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みいただき、注意事項、取り付け方法をご確認の上、正しくご使用ください。お読みになったあとは、この取扱説明書はお手元に保管くださいようお願い致します。

ご使用前に必ずお読みください。

- 本製品は汎用タイプの仕様ですが全ての車両への取り付けを保証していません。車種やお客様の車両によっては取り付けが出来ない場合があります。
- 作業の際は車両本体メーカー発行のサービスマニュアルを併せてご参照ください。
- 純正バーエンドやインナーウェイトの取り付け、取り外しを伴う作業の行う際は、必ず車両販売店や特定認定工場など、確かな知識と技術を持ったメカニックが行ってください、弊社では対応致しかねます。
- インナーウェイトが入っているものはあらかじめ取り外しが必要です。インナーウェイトを外した状態で使用する場合、振動が純正のインナーウェイト装着時から大きく変わる可能性があります、あらかじめご了承ください。
- この製品を取り付けて使用し、当製品以外の部品等に不具合が発生しても、当製品以外の保証は一切負いかねます。

！警告

この表示の内容を守らないと、死亡や大ケガなどの重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ボルトはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守してください。締め付け不良はボルト、ナットの破損、部品の脱落等につながる恐れがあります。
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(車両が転倒し怪我をする恐れがあります。)
- 製品取り付け後は定期的にガタや緩みが無いかチェックを行ってください。
- 走行中に角度調整等の行為は行わないでください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止をさせ異常箇所の点検を行ってください。

1

2 適合車種参考表

- 装着方法にはメーカーによりH1・Y1・K1の3つのタイプがあります。下の表を参照して装着車種に合わせて装着方法を選択してください。
- バーエンドタイプ①～⑦と取り付け方式(H1・H1・K1)は取り付ける前にこの表(イラスト入り)を参考にしてください。

HONDA

排気量	車種	年式	バーエンド タイプ	取付	備考欄
125	GROM	13～	③	H1	○
223	CB223S	08～16	⑦	×	グリップエンド非貫通
	FTR	00～16	⑦	×	グリップエンド非貫通
250	レブル250	17～	⑦	×	グリップエンド非貫通
	VTR/VTR-F	07～17		×	エンド一体型不可
400	CB400F	13～17	①	H1	○
	CB400SF	08～	①	H1	○
500	レブル500	17～	⑦	×	グリップエンド非貫通
750	NC750X/S	16～	①	H1	○
1100	CB1100	10～	①	H1	○
	CB1100EX	14～	①	H1	○
	CB1100RS	17～	①	H1	○
1300	CB1300SF	03～15	①	H1	○

YAMAHA

排気量	車種	年式	バーエンド タイプ	取付	備考欄
250	MT-25	15～		×	ハンドル内部構造により
300	MT-03	15～		×	ハンドル内部構造により
400	SR400	01～17	⑦	×	グリップエンド非貫通
700	MT-07	14～	⑤	Y1	○
	XSR700	17～	⑤	Y1	○
900	MT-09ABS	14～	⑤	Y1	○
	XSR900	16～	⑤	Y1	○
950	BOLT/BOLT R	13～	⑦	×	グリップエンド非貫通
	SCR950	17～	⑦	×	グリップエンド非貫通
1000	MT-10	17～	⑤	Y1	○

！注意

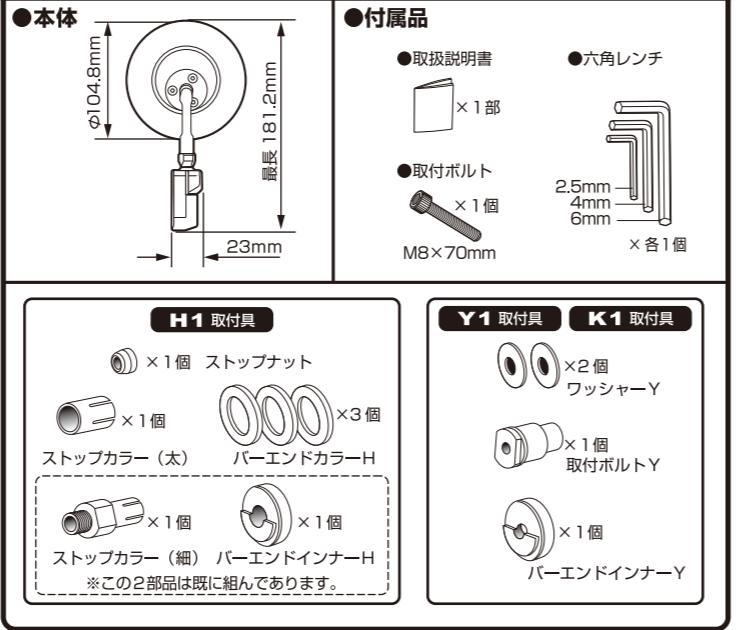
ミラーは汎用品の為、全ての車両では取り付け確認を行っていません。このデータは車両への取り付け可否及び一般的な注意事項の情報のみで、後方視界の確保等におきましては各車両の状況、ライダーの体格等により異なります。それを車両への取り付け確認は現品にて確認の上での購入ください。

！注意

この表示の内容を守らないと、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、その作業に適した工具をご使用ください。
- 走行に支障のない適切な後方視界を得られる位置に調整してください。
- 純正ミラーと振動特性が異なる場合がありますので、振動の発生する速度域が変わることがあります。
- お手入れの際は中性洗剤を使用してください。シンナー等の有機溶剤の使用は塗装の剥がれ、ミラー脱落等の恐れがありますので絶対にお止めください。また、強くこするとキズの原因になりますのでお止めください。
- 本製品の仕様は改良の為、予告無く変更する場合がありますので予めご了承ください。

部品構成



1

- この表は、弊社のバレンネオミラーの取り付け一覧表です。
- 一部年式や仕様、グレード、使用地等により表と異なる場合があります。
- この表に無い車種は未確認です。

SUZUKI					
排気量	車種	年式	バーエンド タイプ	取付	備考欄
200	バンバン200	08～17	③	H1	○
250	ST250E	08～	③	H1	○
	グラトラッカーピッギホー	08～17	③	H1	○
	GSR250	12～	①	H1	○
650	SV650ABS	16～	①	H1	○
750	GSX-S750	17～		×	ハンドル内部構造により
1000	GSX-S1000/FABS	15～	①	H1	○

KAWASAKI

排気量	車種	年式	バーエンド タイプ	取付	備考欄
125	Z125PRO	16～	⑥	K1	○
250	Z250	13～	⑥	K1	○
	Z250SL	14～	⑥	K1	○
	ESTRELLA	07～	⑦	×	グリップエンド非貫通
650	Z650	17～	⑥	K1	○
800	W800	11～16	⑦	×	グリップエンド非貫通
900	Z800	12～	⑥	K1	○
	Z900	17～	⑥	K1	○
1000	Z900RS	17～	⑥	K1	○
	Z1000ABS	14～	⑥	K1	○

輸入車(海外メーカー)

排気量	車種	年式	バーエンド タイプ	取付	備考欄
125	KTM DUKE125		⑦	×	グリップエンド非貫通
200	KTM DUKE200		⑦	×	グリップエンド非貫通
535	ロイヤルエンフィールド ランチニヤLGT	14～	①	H1	○
900	DUCATI SCRAMBLER ICON	14～	③	H1	○
1000	MT-10	17～	⑤	Y1	○

記号について ○ 取り付け可 × 取り付け不可(理由)

2018年2月現在

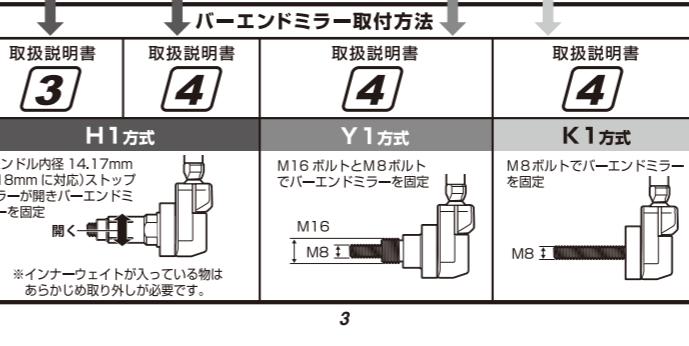
商品説明・特徴

- 幅広い車種に確実に取り付けが出来る、見やすく調整しやすいバーエンドミラー
- ハンドルバーエンドに取り付けるカスタムミラー
- 幅広い車種に装着可能な取り付けバーツが付属
- 左右共通構造
- 新保安基準に適合する大型鏡面のミラー
- 純正より視野角が広いワイドビューミラー(広角R1000ミラー採用)
- 調整は荷が広く視界が合わせやすいフリーアングルセットアップ(3軸調整)

取り付ける前に

■車両のバーエンドの種類を確認しバーエンドミラーを下記取付方式で取り付けを行ってください。

●ハンドルバーエンド種類別取付方式						
※取り付けバーツは全て入っています						
取付	H1	H1	Y1	K1	取付不可	



3

3 フローティングインナーウェイトの外し方 (H-1 方式)

！重要

- 作業の際は車両本体メーカー発行のサービスマニュアルを併せてご参照ください。
- 純正バーエンドやインナーウェイトの取り付け、取り外しを伴う作業の行う際は、必ず車両販売店や特定認定工場など、確かな知識と技術を持ったメカニックが行ってください、弊社では対応致しかねます。

※ホンダ車、スズキ車等でフローティングインナーウェイトが付いている場合も同様に取り外すか、市販の貫通ハンドルに付け替えてください。

●フローティングインナーウェイトの外し方(例)

- ①ボルトをまわしハンドル部を外してプライヤー等でボルトがつかめるくらいゆるめます。(ボルトを外してしまいますと奥にありますナット部が中に倒れて、再度ボルトの取り付けが出来なくなりますので注意ください)
- ②グリップエンドをめくる、もししくははがしますとハンドルに抜け止めの穴が開いており、そこにインナーウェイトの抜け止めの金具の突起がかかるっています。この金具の突起をドライバーなどで押しながら、プライヤー等で固定ボルトをつかんでインナーウェイトを引き抜きます。

4 本製品の取り付け方法

H1 方式

- ①純正ハンドルより純正バーエンドを取り外します。

※バレンネオミラーでは純正バーエンドは使用しません、大切に保管ください。
※フローティングインナーウェイトが付いている場合は取り外すか市販の貫通ハンドルに付け替えください。

- ②純正ハンドル内が貫通しており奥行きが70mm以内に干渉するものがない事を確認ください。

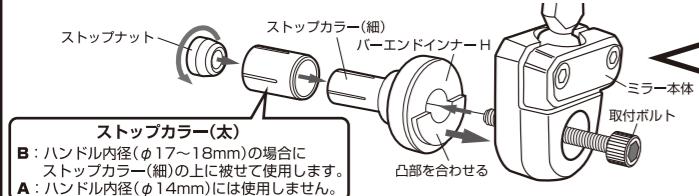
ハンドル内部にハンドルエンド部から奥行き70mm以内に干渉するものがないか確認ください。

- ③ハンドル内径を測り(Φ14mm、Φ17~18mm)である事を確認ください。



- ④H1 取付具を組みます。

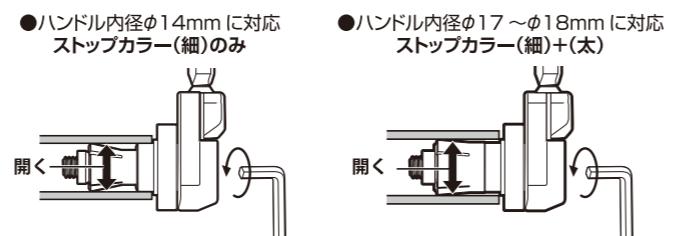
H1 取付具は組みされていますので、取り付けボルトを回して外してください。ミラー本体にストップカラー(細)+バーエンドインナーHを組んだものの半円の凹凸部をはめて、そこに取り付けボルトを差し込みストップカラーから出ている取り付けボルトの先にストップナットを手で回しあげてください。



Point!

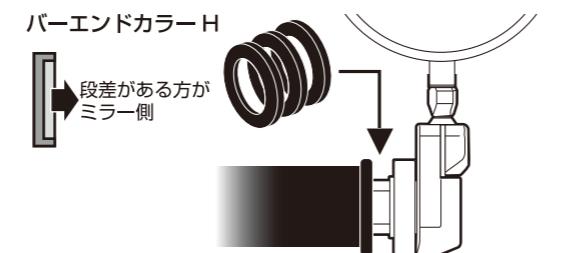
※ハンドル内部に取り付け部品の挿入部を挿入し取付ボルトをまわす事でカラーが開きハンドル内に固定される構造です。取付ボルトをまわしミラーが回転し落ちない位に仮取り付けをします。

« ストップカラーが開きバーエンドミラーを固定します。»



取り付けボルトが締まらず取り付けにくい場合

- ナットを軽くストップカラー(細)に叩き込み、ハンドル内部の径に近づけます。
 - 取り付けボルト先端とストップカラーのネジ部に潤滑油を薄く塗布します。
 - ハンドルバーに差し込み取り付けボルトを締めます。
- ※1部の車両でグリップエンドと取り付け部の間に段差が出来ることがあります。その際にはバーエンドカラーHを隙間の部分に入れて段差が無くなるよう調整ください。(穴が大きい方をバーエンド取り付け部側にして取り付け)グリップエンドと取り付け部の間はアクセル側(右)とクラッチ側(左)では違います。間に合わせてバーエンドカラを入れて段差が目立たぬよう調整ください。



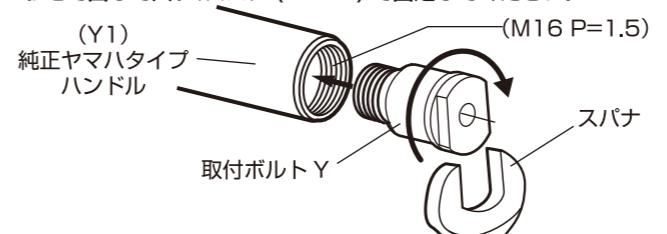
Y1 方式

- ①純正ハンドルより純正バーエンドを取り外します。

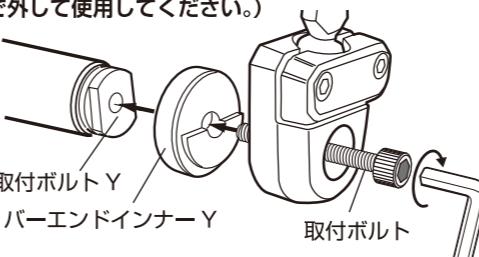
※バレンネオミラーでは純正バーエンドは使用しません、大切に保管ください。
※Y1 タイプのバーエンドはネジロック剤でボルトの固定が強い場合があります。車両が倒れないようしっかりと固定し、インパクトドライバー等の専用工具で安全に取り外してください。

- ②ハンドルバーエンド内部に(M16 P=1.5)のネジが切られているかをご確認ください。

- ③Y1 の取付ボルト Y(M16 P=1.5)をハンドルバーエンド内部ネジ穴に合わせて回して入れ、スパナ(17mm)で固定してください。



- ④ハンドルに取付ボルト Y(M16 P=1.5)を固定した後、バーエンドインナーYをミラー本体に取り付け、ハンドルバーエンド部に取り付けボルトを六角レンチ6mmでミラー本体が回転して落ちないくらいに仮取り付けをします。(取付ボルト M8×70mm は出荷時は H1 取付具にセットされていますので外して使用してください。)



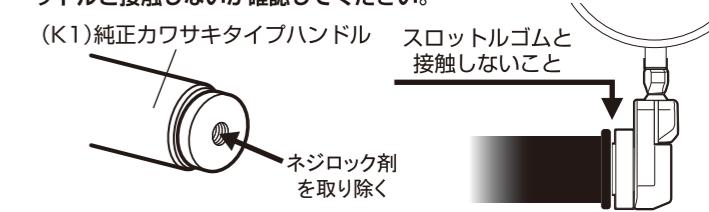
K1 方式

- ①純正ハンドルより純正バーエンドを取り外します。

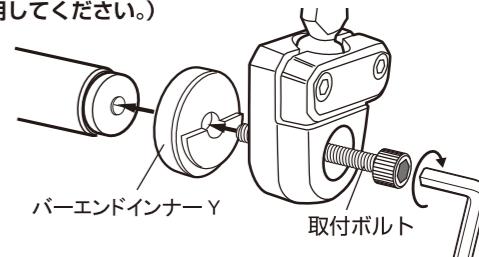
※バレンネオミラーでは純正バーエンドは使用しません、大切に保管ください。
※K1 タイプのバーエンドはネジロック剤でボルトの固定が強い場合があります。車両が倒れないようしっかりと固定し、インパクトドライバー等の専用工具で安全に取り外してください。

- ②ネジロック剤が多く残っているとバレンネオミラーの取り付けボルトが固着してしまう可能性がありますのでなるべく残らない様取り除いてください。

- ③ハンドル内から出ている凸部にバーエンドインナーYをあててスロットルと接触しないか確認してください。



- ④問題が無ければバーエンドインナーYをミラー本体に取り付け、ハンドルバーエンド部に取り付けボルトを六角レンチ6mmでミラー本体が回転して落ちないくらいに仮取り付けをします。(取付ボルト M8×70mm は出荷時は H1 取付具にセットされていますので外して使用してください。)



5 アンダルの調整方法 ※H1.Y1.K1 共通

①ハンドル取り付け角度の調整

ハンドル取り付け部の本体(バーエンドベース部)の前傾角度を決めて取り付けボルトで仮止めをしてください。

②ステーの角度調整

ステーを動かして角度を調整し、キャップボルト固定ください。

③ハウジングの向き調整

ハウジング部のキャップボルトでハウジングの向きを調整ください。

! 確認事項

- 必ず乗車して、必要な後方視界が確保出来ることを確認し、調整を行ってください。
- ハンドルを左右にゆっくり切ってミラーが車体に接触しないか確認ください。
- ブレーキとクラッチレバーを操作してレバーとミラーが接触したり、操作を阻害しない事を確認してください。
- スロットルの開閉で、ワイヤー等がミラー取り付け部と接触する等して、アクセルコントロールに影響が出ないか確認をしてください。

適切なアンダルが決まるまで①～③の作業を繰り返して調整を行います。

④各ボルトの固定

問題なければ各ボルトを締めて、ミラーを確実に固定します。

最期に各部に異常が無い事を確認し、問題が無ければ取り付け完了です。

! 注意

- ミラージョイント固定ネジ締め付け時の注意
平行になる様にバランスよく均等に締め込んでください。過度な締め過ぎは故障や破損の原因となりますので絶対に行わないでください。

⑤取り付け終了後

- 走行前には必ず異常が無い事を確認後、走行してください。
- 純正ミラーと位置が変わりますので慣れるまでは、特に注意して安全運転を心がけてください。
- 部品(特にネジ)がゆるむと危険な為、200km毎に各部緩んでないか確認を行うようにしてください。

